



写真上 唱歌「野口英世」を元気に歌う翁島小学校の4年生たち  
写真下 原稿を見ずに、堂々と作文を朗読する安部さん。発表が終わると、会場からは大きな拍手が送られました

## 野口英世博士の生誕を祝う

本町出身の世界的医学者、野口英世博士の誕生を祝う第136回誕生祭は11月9日、野口英世記念館至誠館で開かれました。誕生祭では、野口家の菩提寺である長照寺の楠俊道住職の読教、関係者らの献花に続いて、翁島小学校の4年生が唱歌「野口英世」を披露。約70人の出席者が博士の功績をたたえました。八子弥寿男館長は「今後も博士の顕彰に努めていくので、皆さんの協力をお願いしたい」とあいさつ、土屋重憲教育長、鈴木武喜町議会議長が祝辞を述べました。

誕生祭に続き、野口英世博士顕彰行事の作文コンクール・少年科学賞授賞式が開催され、受賞した小中学生を表彰しました。受賞者を代表して長瀬小学校4年の赤井海人さん、猪苗代中学校2年の安部駿人さんが作文を朗読、会場は大きな拍手に包まれました。



写真上 東北大会で見事な演奏を披露した児童たち  
写真下 東北大会出場の報告に町役場を訪れた時の様子。左から江尻校長、前後町長、柳沼さん、渡部さん、小椋教諭、土屋教育長

## 長瀬小が東北大会にW出場

長瀬小学校マーチングバンドの代表児童らは11月6日、町役場を訪れ、大会の結果を報告しました。同校は、第31回全日本小学生バンドフェスティバル東北大会(10月28日、青森市)で銀賞、第41回マーチングバンド・バトントワーリング東北大会(11月3日、宮城県利府町)で優秀賞を受賞。バンドマスターの柳沼駿介さんと副バンドマスターの渡部雄大さんは「今までで最高の演奏ができた。後輩も頑張ってもらいたい」と感想を述べました。江尻陽子校長とマーチング主任の小椋千恵子教諭は「児童たちは、マーチングを通して協力することや努力することの大切さを学んだ。今後の人生に生かしていってもらいたい」と話しました。

11月22日、カメリーナで開催された同バンドの発表会と移杖式では、会場に詰めかけた保護者や地元の皆さんの前で見事な演奏を披露しました。

# スクールトピックス & ニュース INAWASHIRO



写真上 ひよこ組の「きいろいはねのみつばちゃん」。かわいい姿に会場は大盛り上がり  
写真左 さくら組による音楽劇「どうぞのいす」  
写真右 うさぎ組の「サンタクロースがやってくる」

## 一生懸命な姿に大きな拍手

町内の保育所や幼稚園では、次々と保育発表会が開かれています。さくらこども園の保育発表会は12月1日、同園で開かれ、園児105人が日頃の練習の成果を披露しました。

白虎隊の剣舞やリズム体操、音楽劇など15演目を披露。子どもたちの一生懸命な姿、かわいらしい姿に、会場を埋めつくした保護者から大きな拍手や歓声を送られました。



写真上 五十嵐代表理事組合長から合格祈願米を受け取る(右から)猪苗代中の吉川大さん、吾妻中の五十嵐翔月さん、東中の土屋早紀さん  
写真下 お礼と決意の言葉を述べた吉川さん

## 合格目指し粘り強く頑張れ

J A あいづから町内3中学校の3年生へ「合格祈願米」を贈る贈呈式は11月27日、町役場で開催されました。

この米は、会津若松市神指町の水田に会津若松市立第六中学校の生徒約100人が手植えをし、収穫後は会津美里町の文殊院清龍寺で祈祷をしたコシヒカリ。J A あいづの五十嵐孝夫代表理事組合長は「米を中心とした食事をしっかり取って、健康に気を付けて頑張ってください」と生徒らを激励、各校の代表と校長などに人数分の米を手渡しました。

前後公町長、土屋重憲教育長も「受験は、米と同じで粘りが大事。ごはんをしっかり食べて、健康に注意して頑張ってください」と生徒を励ました。

生徒を代表して猪苗代中学校の吉川大さんが「期待に応えられるよう、しっかり勉学に励みます」とお礼と決意の言葉を述べました。